

感染症に備えた避難所運営の手引き（概要版）

市町の避難所運営者向けに、感染症に備え、避難所における感染の危険性を下げするために必要となる対策をとりまとめました。

【開設前の準備】

○備蓄物資の確認、調達

- ・避難者用：マスク、体温計、石鹸、消毒液、ペーパータオル、ウェットティッシュ、間仕切り等
- ・スタッフ用：防護具（マスク、レインウェア、使い捨て手袋、ゴーグル等）
- ・孤立の危険性があるエリアについては、避難所に必要な物資をあらかじめ配備

○避難所のレイアウト確認

- ・3つの密を回避するため、一人当たりスペースを **4 m²以上**、通路の間隔を **2 m 以上** とれるよう養生テープ等を使い区画
 - ※避難者が多く、収容が困難な場合でも、マスク等の着用を徹底し、人と人との距離、通路幅を最低1 m以上確保
- ・やむを得ず、感染の疑いがある者等を受け入れる場合に備え、**レイアウト案（間仕切り等を使った専用スペース、動線の確保等）を作成**
- ・開設時に必要な運営スタッフを確保し、役割分担を確認

○避難所内の案内表示設置

- ・手洗い・消毒、3つの密の回避、マスク着用（就寝時含む）、咳エチケット等の留意事項
- ・スタッフに申し出るべき症状（発熱、咳、息苦しさ、強いだるさ等）

【開設時の対応】

○設営

- ・消毒液、配布用マスクの配置、間仕切り等の設置

○避難者の受入

- ・防護具を着用したスタッフを避難所の外に配置し、**避難者への検温・問診 実施**
- ・感染症への感染の疑いがある者は避難所で一時的に専用スペースに隔離
- ・移動が困難な場合には、私有車等を活用し、隔離
- ・収容人数を超える場合に備え、他の避難所に誘導

○避難者の健康管理

- ・**手洗い・消毒、咳エチケット、3つの密の回避**の徹底を避難者に要請
- ・換気の徹底、居住区域、トイレの清掃・消毒

